

はい

配偶者の平成30年の年収見込額は？

いいえ

配偶者の平成30年の年収見込額は？

103万円以下
(合計所得金額
38万円以下)

103万円超過
150万円以下
(合計所得金額
38万円超85万円以下)

150万円超
(合計所得金額
85万円超)

POINT
30年から記載
が必要になり
ます!

申告書へ
の記載は
不要

配偶者は障害者に該当
しますか？

該当しない

一般障害者
または
特別障害者

「源泉控除対象
配偶者」欄のみ
記載が必要
次ページ①参照

「源泉控除対象
配偶者」欄のみ
記載、障害者の
記載は不要
次ページ②参照

103万円以下
(合計所得金額
38万円以下)

103万円超
(合計所得金額
38万円超)

申告書へ
の記載は
不要

配偶者は障害者に該当
しますか？

該当しない

一般障害者
または
特別障害者

「源泉控除対象
配偶者」欄のみ
記載が必要
次ページ①参照

「源泉控除対象配偶
者」欄、「障害者の
同一生計配偶者」欄
の両方に記載が必要
次ページ③参照

配偶者は障害者に該当
しますか？

該当しない

一般障害者
または
特別障害者

申告書へ
の記載は
不要

「障害者の同一生
計配偶者」欄のみ
記載が必要
次ページ④参照

①「源泉控除対象配偶者」欄のみ記載

平成30年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等 給与の支払者の名称(氏名) (フリガナ) あなたの生年月日 年 月 日 従たる給与について源泉控除等申告書の提出 税務署長 給与の支払者の法人(個人)番号 世帯主の氏名 提出している場合には、○印を付けてください。 市区町村長 給与の支払者の所在地(住所) あなたの住所(郵便番号) あなたの配偶者 有・無

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生にいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族(24歳以上)	平成30年中の所得の見積額	住所又は居所	異動月日及び事由
源泉控除対象配偶者(注1)	スズキ ヨシコ 鈴木 良子	XXXXXXXXXX	XXX,XXX円			
障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生						

配偶者についての情報を記載します。
※個人番号の記載の有無は担当者の指示に従ってください。

②「源泉控除対象配偶者」欄のみ記載、障害者の記載は不要

平成30年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等 給与の支払者の名称(氏名) (フリガナ) あなたの生年月日 年 月 日 従たる給与について源泉控除等申告書の提出 税務署長 給与の支払者の法人(個人)番号 世帯主の氏名 提出している場合には、○印を付けてください。 市区町村長 給与の支払者の所在地(住所) あなたの住所(郵便番号) あなたの配偶者 有・無

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生にいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族(24歳以上)	平成30年中の所得の見積額	住所又は居所	異動月日及び事由
源泉控除対象配偶者(注1)	スズキ ヨシコ 鈴木 良子	XXXXXXXXXX	XXX,XXX円			
障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生						

源泉控除対象配偶者に該当しますので、記載します。

「同一生計配偶者」には該当しませんので、チェックはつけません。

③「源泉控除対象配偶者」欄、「障害者の同一生計配偶者」欄の両方に記載

平成30年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等 給与の支払者の名称(氏名) (フリガナ) あなたの生年月日 年 月 日 従たる給与について源泉控除等申告書の提出 税務署長 給与の支払者の法人(個人)番号 世帯主の氏名 提出している場合には、○印を付けてください。 市区町村長 給与の支払者の所在地(住所) あなたの住所(郵便番号) あなたの配偶者 有・無

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生にいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族(24歳以上)	平成30年中の所得の見積額	住所又は居所	異動月日及び事由
源泉控除対象配偶者(注1)	スズキ ヨシコ 鈴木 良子	XXXXXXXXXX	XXX,XXX円			
障害者の同一生計配偶者						

配偶者についての情報を記載します。
※個人番号の記載の有無は担当者の指示に従ってください。

「同一生計配偶者」の該当欄にチェックをつけます。
※「左記の内容」欄に配偶者の氏名等を記載します。

④「障害者の同一生計配偶者」欄のみ記載

平成30年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等 給与の支払者の名称(氏名) (フリガナ) あなたの生年月日 年 月 日 従たる給与について源泉控除等申告書の提出 税務署長 給与の支払者の法人(個人)番号 世帯主の氏名 提出している場合には、○印を付けてください。 市区町村長 給与の支払者の所在地(住所) あなたの住所(郵便番号) あなたの配偶者 有・無

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生にいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族(24歳以上)	平成30年中の所得の見積額	住所又は居所	異動月日及び事由
障害者の同一生計配偶者						

「同一生計配偶者」の該当欄にチェックをつけます。
※「左記の内容」欄に配偶者の氏名・住所又は居所・生年月日・続柄・平成30年中の所得の見積額等を記載します。
※個人番号の記載の有無は担当者の指示に従ってください。



ご参考

「年収」について

年収とは、社会保険料や源泉所得税、その他の控除(住民税や積立金など)が引かれる前の「総支給額」(非課税の支給金額を除く)を指します。(手取り金額ではありませんのでご注意ください)

- ・今年の給与、賞与の総支給額を参考に、翌年の収入増減を考慮して1年分に換算する。
- ・昨年の源泉徴収票の支払金額欄の金額を参考に、今年、翌年の収入増減を考慮して見積もる。

などにより、年収を見積もってください。

「合計所得金額」について

合計所得金額とは、年収から給与所得控除額を差し引いた金額です。

※不動産所得や家賃収入など、給与収入以外の収入がある場合は、それらの収入も考慮して判断する必要があります。